**ステート&リージョン**

 **2024年ハイレベル・スコアリング基準**

**目次**

[**ガバナンス** 2](#_Toc172642746)

[**評価 - 気候リスクと脆弱性** 2](#_Toc172642747)

[**評価 - 排出インベントリ** 3](#_Toc172642748)

[**評価 - セクター・データ** 4](#_Toc172642749)

[**エネルギー評価データ** 4](#_Toc172642750)

[**輸送** 4](#_Toc172642751)

[**廃棄物** 5](#_Toc172642752)

[**公衆衛生** 5](#_Toc172642753)

[**食料** 6](#_Toc172642754)

[**目標 - 適応目標** 6](#_Toc172642755)

[**目標 - 緩和** 7](#_Toc172642756)

[**目標 - セクター** 8](#_Toc172642757)

[**計画立案** 9](#_Toc172642758)

[**対策/行動/措置** 10](#_Toc172642759)

[**適応** 10](#_Toc172642760)

[**緩和** 10](#_Toc172642761)

[**資金調達** 11](#_Toc172642762)

## **ガバナンス**

**情報開示**

* この設問で求められている関連情報を示すか、当該データがない場合にはその旨を明記している

**認識**

* 自然または改変された陸域、淡水、沿岸、海洋生態系である管轄区域面積の割合 (%) 範囲についての認識を示している
* どの気候要素に取り組んでいるか、他のどの種類の自治体と関わっているか、およびそのエンゲージメントの目的を報告している
* 主に協力している事業体、協力に使用されるメカニズム、協力の焦点分野、およびその他に協力している事業体を報告している

**マネジメント**

* 管轄区域表面積の20%以上が、自然または改変された陸域、淡水、沿岸、海洋生態系である

**リーダーシップ**

* このセクションはリーダーシップレベルでは評価されません

## **評価 - 気候リスクと脆弱性**

**情報開示**

* 気候リスクと脆弱性の評価の状況に関して報告している
* 気候リスクと脆弱性の評価を実施している場合、関連する詳細が示されている
* 重大な気候ハザードを特定している
* 重大な気候ハザードが特定された場合は関連する詳細が記入されており、データがない場合はその旨回答している
* 気候変動に適応する自治体の能力に影響を及ぼす要因を特定している
* 要因が特定されている場合、関連する詳細が記入されている

**認識**

*気候ハザードの報告は、「認識」の必須条件です。*

* 気候リスクと脆弱性の評価を実施しているか、今後2年以内に取り組む予定である
* 気候リスクと脆弱性の評価を実施している場合、評価で考慮された要因と評価の対象区域の認識を示している
* 特定した重大な気候ハザードに対して最も影響を受ける脆弱な人口グループの認識を示している
* 自治体が直面している気候ハザードに最も影響を受けるセクターを特定している
* 気候変動に適応する自治体の能力に影響を及ぼす要因を報告している

**マネジメント**

*少なくとも、今後2年以内に気候リスクと脆弱性の評価に取り組む意図のあることが、「マネジメント」の必須条件です。*

* 脆弱な人口グループを含むリスクと脆弱性の評価が実施されている
* 少なくとも5年毎に評価を更新し、特定したハザードの優先順位を付けるプロセスを確立している

**リーダーシップ**

*気候リスクと脆弱性の評価を実施していることが、「リーダーシップ」の必須条件です。*

* 特定したハザードを自治体の全般的なリスク管理の枠組みに組み込んでいる
* 気候リスクと脆弱性の評価で高排出シナリオを考慮している
* 気候リスクと脆弱性の評価で、水セキュリティ、自然、または移行リスクのいずれかを考慮している
* 少なくとも一つの気候ハザードが人口およびセクターに与える影響の詳細な説明を記入している

## **評価 - 排出インベントリ**

**情報開示**

* 自治体全体の排出インベントリの状況に関して報告している
* インベントリを有している場合は関連する詳細が記入されており、データがない場合はその旨回答されている

**認識**

* 過去6年以内の排出インベントリがあるか、今後2年以内に取り組む予定である
* インベントリを有する場合:
	+ - CO2排出量を含み、自治体の区域を対象としている。インベントリが自治体の区域を対象としていない場合、その説明が記入されている
		- 主要なインベントリを作成するために使用した主要プロトコル/枠組みが報告されている
		- セクター、サブセクター、および適用範囲の情報を記入しているか、これがない場合にはその旨を記入している

**マネジメント**

*自治体全体の排出インベントリがあることが、「マネジメント」の必須条件です。*

* CO2、CH4およびN2Oガスを含む、過去5年以内の自治体区域全体の排出インベントリがある
* スコープ1とスコープ2の両方のデータを記入している

**リーダーシップ**

* 主な京都議定書ガス(CO2, CH4, N2O, HFCs, PFCs, SF6, NF3)を含む、過去4年以内の自治体区域全体の排出インベントリがある
* スコープ3のデータを記入している

## **評価 - セクター・データ**

### **エネルギー評価データ**

**情報開示**

* 関連するエネルギー消費情報を記入しているか、データがない場合にはその旨を明記している

**認識**

* このセクションは認識レベルで評価されません

**マネジメント**

* このセクションはマネジメントレベルで評価されません

**リーダーシップ**

* このセクションはリーダーシップレベルでは評価されません

### **輸送**

**情報開示**

* この設問で求められている関連情報を示すか、当該データがない場合にはその旨を明記している

**認識**

* 報告された自治体の全交通機関の輸送モード分担率データが100である
* 旅客モード分担率の適用年が報告されている

**マネジメント**

* 徒歩、自転車、マイクロモビリティ、バス、鉄道/地下鉄/路面電車、フェリー/川船、タクシー/カーシェア、非公式/パラトランジット/一般交通システムによる旅客輸送モード分担率の割合が50%以上である
* 旅客モード分担率データの適用年が過去5年以内である

**リーダーシップ**

* 徒歩、自転車、マイクロモビリティ、バス、鉄道/地下鉄/路面電車、フェリー/川船、タクシー/カーシェア、非公式/パラトランジット/一般交通システムによる旅客輸送モード分担率の割合が60%以上である
* 旅客モード分担率データの適用年が過去4年以内である

### **廃棄物**

**情報開示**

* この設問で求められている関連情報を示すか、当該データがない場合にはその旨を明記している

**認識**

* 発生した固形廃棄物の総量（トン/年）について、適用年が記入されている

**マネジメント**

* このセクションはマネジメントレベルで評価されません

**リーダーシップ**

* このセクションはリーダーシップレベルでは評価されません

### **公衆衛生**

**情報開示**

* これらの設問で求められている関連情報を示しているか、当該データがない場合にはその旨を明記している

**認識**

* 安全に管理された飲料水にアクセスできる世帯、安全に管理された衛生サービスにアクセスできる世帯、および平均家庭用水消費量に関するデータ/割合を記入している

**マネジメント**

* このセクションはマネジメントレベルで評価されません

**リーダーシップ**

* このセクションはリーダーシップレベルでは評価されません

### **食料**

**情報開示**

* これらの設問で求められている関連情報を示しているか、当該データがない場合にはその旨を明記している

**認識**

* 食料不安を抱える人口と食品砂漠に住む人口に関するデータと割合を記入している

**マネジメント**

* このセクションはマネジメントレベルで評価されません

**リーダーシップ**

* このセクションはリーダーシップレベルでは評価されません

## **目標 - 適応目標**

**情報開示**

* 適応目標の状況に関して報告する
* 目標がある場合にはこれらの設問で求められている関連情報を記入しており、当該データがない場合にはその旨を明記している

**認識**

* 適応目標がある、適応目標をすでに達成している、または今後2年以内に適応目標を導入する計画である
* 目標がある場合、目標の正確な基準年、目標年、および目標が取り組む気候ハザードを報告している

**マネジメント**

* すべての認識基準を満たしている

**リーダーシップ**

*適応目標があることが、「リーダーシップ」の必須条件です。*

* 短中期目標と長期目標の両方がある
* 適応目標に対する進捗を追跡するために、自治体が評価基準/指標をどのように使用しているかを説明している

## **目標 - 緩和**

**情報開示**

* 緩和目標の状況に関して報告している
* 目標がある場合にはこれらの設問で求められている関連情報を示しており、当該データがない場合にはその旨を明記している

**認識**

* 基準年(該当する場合)、目標を設定した年、および目標年を正確に報告している
* 目標が自治体の境界と同じ境界を少なくとも対象にしている。目標が自治体の境界を対象としていない場合、その説明が記入されている
* 目標の対象となる排出源を明記している
* 炭素クレジットが活用される場合、炭素クレジットの種類、認証基準、および (当てはまる場合には) 炭素クレジットを使用した目標達成率に関する認識を示している
* 自治体が、今後2年以内に科学に基づいた目標を設定する意向である
* 目標が国レベルで決定した貢献（NDC）に準拠しているかに関する認識を示している
* 目標の条件付構成要素に関する認識を示している

**マネジメント**

* 自治体に野心的な長期目標があり、目標がエネルギーのみ、輸送のみ、廃棄物のみではなく、複数の排出源を対象としている場合、長期目標 (2024年～2031年) を報告している
* 目標にCO2排出量が含まれている
* 目標は、国が決定する貢献（NDC）程度に野心的である

**リーダーシップ**

*完全に報告された緩和目標があることが、「リーダーシップ」スコアバンドの必須条件です。*

*長期的ネットゼロ目標 (2050年まで) と、地球温暖化を1.5℃に抑えるための公正な分担に整合した中期的目標があることが、Aリストの必須条件です。科学に基づく目標に関するガイダンスは、*[*こちらで*](https://sciencebasedtargetsnetwork.org/take-action-now/take-action-as-a-city/)*ご覧頂けます。*

* 自治体は長期的ネットゼロ目標(2050年までに)と、地球温暖化を1.5℃に抑えるための公正な分担に整合した中期的目標の両方を報告します
* 目標がCO2、CH4、N2Oを対象としている
* ネットゼロ目標の場合、残余排出が予測されるかどうかが明記されている
* ネットゼロ目標でない場合、自治体が、目標達成のために炭素クレジットを使っていないことを明記している。

## **目標 - セクター**

**情報開示**

* 気候関連目標の詳細を記入するか、目標がないことを具体的に答えている

**認識**

* 基準年(該当する場合)、目標を設定した年、および目標年を正確に報告している
* 目標が自治体の境界と同じ境界を少なくとも対象にしている。目標が自治体の境界を対象としていない場合、その説明が記入されている
* 目標がどのように評価されるかと、目標が公表されているか否かの認識を示している
* 目標が原単位目標の場合、得点と配点指標が記入されている

**マネジメント**

* 目標が、少なくとも自治体の管轄区域と同じ区域を対象にしていて、公表されている

**リーダーシップ**

* 野心的な再生可能エネルギー目標が報告されている(質問3.1で70%以上の再生可能電力消費が報告されている場合を除く)
* 輸送モード分担率の輸送目標を報告している

## **計画立案**

**情報開示**

* 気候行動計画または戦略の状況に関して報告する
* 気候行動計画または戦略がある場合、関連する詳細が記入されている

**認識**

*注記: 緩和と適応の両方を対象とする統合された気候計画がある自治体、または単独の緩和計画と単独の適応計画の両方がある自治体に対して最大ポイントが付与されます。*

* 気候行動計画または戦略があるか、今後2年以内に取り組む予定である
* 気候行動計画または戦略が存在する場合:
	+ 計画が自治体の区域と少なくとも同じ区域を対象にしている。計画が自治体の区域を対象としていない場合、説明が記入されている
	+ コミュニティと組織が計画作成プロセスに関与していることが示されている
	+ モニタリング、評価、または更新のいずれかのプロセスを報告している
	+ 計画または戦略の財政に使用された資金源を特定する

**マネジメント**

*適応計画または行動計画があることが、マネジメントの必須条件です。*

*注記: 緩和と適応の両方を対象とする統合された気候計画がある自治体、または単独の緩和計画と単独の適応計画の両方がある自治体に対して最大ポイントが付与されます。*

* 計画作成中に脆弱な人口グループおよび少なくとも1つのコミュニティ/組織と協働している
* 計画が少なくとも5年毎に更新および評価され、計画の進捗に関する情報が少なくとも5年毎に公表される

**リーダーシップ**

*適応計画と行動計画の両方があることが、「リーダーシップ」の必須条件です。*

*注記: 緩和と適応の両方を対象とする統合された気候計画がある自治体、または単独の緩和計画と単独の適応計画の両方がある自治体に対して最大ポイントが付与されます。*

* 計画の作成の過程で、脆弱な人口グループ、市民、企業と民間セクター、行政機関を含む複数のコミュニティや組織と協働している
* 計画が少なくとも3年毎に評価され、計画の進捗に関する情報が少なくとも3年毎に公表されている

## **対策/行動/措置**

### **適応**

**情報開示**

* 適応策の状況に関して報告している。
* 適用策がある場合にはこれらの設問で求められている関連情報を示しており、当該データがない場合にはその旨を明記している

**認識**

* 気候変動影響による自治体の脆弱性を減らすために講じられている対策と、適応策が適用されるセクターについての認識を示している
* 対策の潜在的なコベネフィットの詳細を特定し、記入している
* 対策を実施するために使用した資金源の詳細を特定し、記入している

**マネジメント**

*少なくとも1つの適応策行および1つの緩和策行が、「マネジメント」の必須条件です。*

* 高いレジリエンスが持続すると予想される期間を報告している

**リーダーシップ**

* すべての特定した気候ハザードが適応策で取り組まれていることを示している
* 一つ以上の中期的または長期的なレジリエンスを提供することが期待される適応策がある

### **緩和**

**情報開示**

* 緩和策の状況に関して報告している
* 適用策がある場合にはこれらの設問で求められている関連情報を示しているおり、当該データがない場合にはその旨を明記している

**認識**

* 対策の潜在的なコベネフィットの詳細を特定し、記入している
* 対策を実施するために使用した資金源の詳細を特定し、記入している
* 緩和策で取り組まれる主な排出セクターを具体的に答え、自治体が緩和策のインパクトをどのように測定するかを示している

**マネジメント**

*少なくとも1つの適応策行および1つの緩和策行が、「マネジメント」の必須条件です。*

* 廃棄物、輸送、エネルギーの三つの影響の大きいセクターのうちの二つに取り組む緩和策を報告している
* 緩和策のインパクトとして、報告年に達成した排出量、エネルギー削減量、または再生可能エネルギー生成量におけるインパクト指標の推定値を記入している

**リーダーシップ**

* 緩和策が、設問5.1aで詳細に述べられた緩和目標を達成するために必要な排出量削減に向けて進展している

### **資金調達**

*この設問は、*[*CDPのマッチメーカープログラム*](https://www.cdp.net/en/cities/matchmaker)*への参加を支援します。*

**情報開示**

* この設問で求められている関連情報を示しているか、当該データがない場合にはその旨を明記している

**認識**

* このセクションは認識レベルで評価されません

**マネジメント**

* このセクションはマネジメントレベルで評価されません

**リーダーシップ**

* このセクションはリーダーシップレベルでは評価されません

*質問書の設問毎のポイント配分を詳細に説明する2024年ステート&リージョン・スコアリング基準完全版をご覧になるには、*[*ここ*](https://myportal.cdp.net/guidance/questionnaire?tags=&outputType=REPORTING&type=CSTAR)*をクリックしてください。*